

## 第15回総務、産業、建設常任委員会記録

招 集 年 月 日	令和5年3月15日(水)
招 集 の 場 所	議員控室
開 会	午後1時24分
出 席 者	委員長 山岸 三男 副委員長 佐野 善弘 委員 赤坂 芳則 委員 藤田 洋一 委員 櫻井 功紀 委員 前原 吉宏
欠 席 者	
職務のため出席した者の職氏名	議会事務局主事 佐藤 理子
協 議 事 項	・調査研究テーマについて
そ の 他	
閉 会	午後3時03分

2号様式 協議の経過

<p>山岸委員長</p>	<p>それでは、ただいまから第15回、総務産業建設常任委員会を開催いたします。議員6名全員出席ですので、本日の会議は成立いたしております。</p> <p>それでは委員長の挨拶ということで、本日は常任委員会の令和5年度の研究テーマの確定ということでございます。前回の常任委員会では、皆さんから何点か研究テーマの案が出ております。これらについて今日は協議したいと思います。よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは早速開始します。まず、今日の会議事項としては調査研究テーマについてというところでございます。今までの研究テーマは皆さんにもペーパーでは示しております。前回の内容をちょっとここで説明させていただきましても、平成24年は災害に強いまちづくり、平成25年には災害に強いまちづくり、これ2年続けてますね。26年、27年は原子力災害対策、それから平成28年と29年は農商工連携による産業活性化についてをテーマにしております。そして、平成30年は定住化促進についてやって、元年は町有未利用地の利活用についてをテーマにしております。</p> <p>それから、令和2年、3年は、公共施設マネジメントについては2年でやって、令和4年は移住、定住の促進についてということで、既に報告書を提出してございます。それで今回令和5年度については、前回の委員会で皆さんが提案された部分は消防団運営についてはどうですかということと、あと町有未利用地の利活用についてはどうかと。それからもう一つは公共交通の取組はどうかと。一応3点、前回の委員会で皆さんから提案をされております。</p> <p>この3点について協議するか、あるいは新たにまたこういうのはどうかということでもいいと思いますが、皆さんにいろいろと御協議いただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>どうしますか、1番最初に前原さんからね消防団運営はどうですかという話がありました。それから赤坂さんからは、町有未利用地の利活用についてとありました。あと佐野さんからね、公共交通の取組はどうですかという3点あったんですけども、この3点絞って協議されますか。それとも新たに何か一つ加えるか加えないか、その辺皆さんに一応お諮りしたいと思います。</p> <p>赤坂委員。</p>
<p>赤坂委員</p>	<p>私ね、平成17年からいないもんで、その辺りの研究テーマについて町にあげてやってると思うんですけども、それらがどれだけ改善されたとかこの提案が生かされたとかね。そういうのがちょっと分からないので。全然駄目ならもう1回やり直しだし、これはこの辺はもう改善されましたっていうんだからそれを外してみる。その辺の状況を分からないので教えてほしいんですけど。</p>
<p>山岸委員長</p>	<p>今、赤坂さんおっしゃるとおりですね、私の知る範囲で申し訳ないけど、定住化促進と公共施設マネジメント、これは、美里町の総合計画総合</p>

戦略の中に入ってます。それで、総合戦略については、確かで7年度までの計画、10年計画で5年に見直しするという計画で資料、今日ちょっと持ってこなかったんですけども、それに、総合計画総合戦略に載ってます。

それで、公共施設マネジメントについても、老朽化対策とかいろんな対策の全部美里町の老朽化、公共施設を改善するには、確か500何億とかかかるみたいな文章が記載してありました。そういうことで公共マネジメント私たちも2年かけてかけてそういう報告書を出してます。

それで、私の受け止めた範囲内で言いますと、町でも現実的にそれがなかなか取組がものすごいお金がかかると。公共施設そのものはものすごい数があって、どんどん老朽化が進んでることによって、3つのキーワードで進めていくってことだったんですね。いわゆる、つなぐ、伸ばす、何とか、っていう3つのキーワードで新築とか建て替えがなかなか難しいので、それを延命措置っていうかね、そういう対策を講じて、つないでいくとかっていうそういうキーワードが3つあったんですね。それで今の美里町ではそういう方向で進めていきますっていうことが、総合戦略の中に載ってます。私も今資料持ってくればもっと正確に言えるんですけども、そこまでの段階になってるってことですね。皆さんも知ってる部分あると思うんですけども、私がね今思ってるのは、要するに美里町の今の現状の中で、美里町が抱えてる課題、そして私たち総務、産業、建設常任委員会の所管する立場の中で、美里町での課題、今ここに挙げられたこともその課題の一つですよ。老朽化対策、いわゆる公共施設あるいは今1番直近では、すぐ身近に私たち今ここ3年4年前からってのは、新中学校の建設。美里町の約半分近い予算を使って建設を進めているということ、大きな課題だと思ってます。実際もう進めていますから。それと同時に美里町には空き地、空き家。あと、不動堂中、小牛田中が新中学校ができることによって解体して更地になります。その跡地については、PFI業者さんと教育委員会の中で、今グループつくって跡地利用についての話し合いも進めている状況にあります。私が思うには、美里町のやっぱり課題として、1番何が課題で、それを何とか、課題を改善していく、あるいは良い方向に持っていくためには何に取り組むかっていう、基本的な考え方を持って今回の研究テーマにしたいなと私は思ってるんです。

そこで今3つ上がってますから、あんまり大きく間口を広げてもなかなか取り組むのは難しいんでね。同時に今美里町だけじゃなくて、日本全国で少子高齢化社会の中で、高齢化になったときに何が町民、町にとって大変になっているかってやっぱり、面倒見る人、介護とか教育、民生に関わりますが。同時に、2人暮らしやひとり暮らし、母子家庭や父子家庭、そういうところの日常生活の中で何が1番不自由、不便、大変かって考える時に高齢化率では美里町は36%か37%言ってます。やっぱり今、交通問題も一つの大きな課題になってるだろうと思います。あと、もちろん未利用地の利活用も入ってます。

その辺でちょっと皆さんからいろいろ意見を聞いて絞っていききたいなと

	<p>思います。どうぞ、まだすぐに決定するってことじゃないんでね、皆さんからの考えや意見をぜひ言っていたいただいて、協議をしていきたいと思しますので、お話しください。</p> <p>赤坂委員。</p>
赤坂委員	<p>私がこれいいんじゃないかと言ったのは、令和元年の町有未利用地の活用。今委員長言ったようにね、新中学校建設に伴うというのは、不動堂中学校あるいは小牛田中学校の解体後どうするかそれは、全然手つかずで、今後検討課題となっていくと思います。だからそれらについても、教育委員会とコンサルに任せるのではなくて、我々もそこに踏み込んでいって住民の立場でいろんな意見を聞いたりして、それを何とか有効に生かす方法を考えられないかと。それは新中学校建設に伴う部分だけど、その前に現在もいっぱいあるでしょ、中卒小学校跡地とか練牛小学校跡地の話は一応今進んでるようだけどそれ以外もいっぱいあるんですよ。それらは大変な財産でこれはこのままにしておくわけにはいかない。この辺がいいんじゃないかっていうのが私の考えです。</p>
山岸委員長	<p>他にございませんか。</p> <p>藤田委員。</p>
藤田委員	<p>まさに今赤坂委員が言われたのも同感ですけども、公共交通ですか。広域の中でこれから涌谷とか鹿島台とかいろいろ含めて検討していきなきゃいけないと、広域の中で取り組んでいると思うんですよ。</p> <p>それはいいとして、未利用地。跡地を有効活用する、売るのもよし、誘致するのもよし、それから類似したその自治体が多少人口ってあると思うんですけどね。特にこの東北地方ですね、そういう所の話をよく聞きながら、我が町に適した何が1番いいのかと、やはり我々も住民から見れば、議会も何とか動いてね、どうすんですかっていう言葉がかなり声は聞こえているんで、我々議会でするので赤坂委員がおっしゃられたように、議会議員としても我々として本委員会としても、その辺は課題としてテーマとして、これはどうかなというふうに私は思いますので、この未利用地含めた跡地利用ですか、1番これが今大きい課題ではないかなというふうに感じておりますのでこの辺がどうかなと思いました。以上です。</p>
山岸委員長	<p>ありがとうございます。</p> <p>赤坂さん、藤田さんの意見は大体共通的な意見でした。</p> <p>他にありませんか、佐野さん。</p>
佐野副委員長	<p>学校の関係は所管としては、こちらでやっていいものかどうか含めてやらないと。</p> <p>(「学校跡地っていう考えでなくてさ」、「休憩してやったらいいんじゃないですか」の声あり)</p>
山岸委員長	<p>休憩します。</p>
	<p>休憩 午後1時38分</p> <p>再開 午後2時45分</p>
山岸委員長	<p>再開します。ただ今、皆さんに協議していただきました。</p>

	<p>町有未利用地の活用っていうことでの進め方が少々困難であるのであれば、あと2つの皆さんが提案されてる公共交通、あと消防団、それについてどうなのか。</p> <p>(「公共がいいんじゃないですか。」の声あり。)</p> <p>そうですね、高齢化に伴う買物難民とかの問題が全国的に出てきています。我が町でも困っている人が多いからそっちのほうをね、いろいろな所の事例を参考にさせてもらって提言できたら良いのかなと。</p> <p>佐野副委員長。</p>
佐野副委員長	<p>免許返納者もこれから増えていきますから、ますます深刻になってくると思います。</p>
山岸委員長	<p>赤坂委員。</p>
赤坂委員	<p>過疎化もしているし、過疎債とか県の補助金とかを使ってこの問題は対応していけないと思っています。</p>
山岸委員長	<p>例えば、研究テーマの表題として公共交通だけでいいのかなと。もう少し別な視点を加えるとかなんかね、しないといけないのかなと思ったりするんです。方向性としては公共交通の取組っていう方向性で…。</p> <p>(「高齢化に伴う交通機関の運行とか」、「いろんな弱者がいるわけだから交通弱者をつけた方がいいかもしれない」)</p> <p>公共交通弱者の在り方について、交通弱者に対する公共交通の在り方について…。</p>
赤坂委員	<p>弱者は引っかかるな、交通弱者という表現が。表現的に特定してしまうんじゃないくて、全体にかかる方が良いんじゃない。公共交通の在り方って。そこからいろいろ広げれば、そういう交通弱者にも関わってくるし、消費者の買物にも関わってくるし。</p>
山岸委員長	<p>そうですね、公共交通の在り方について、これでいいんじゃないかな。広くなれば、この公共交通の在り方っていう表題にしておけば、それについては高齢者の買物の対応とか、あるいはいろんなのを対応できると思うんです。</p> <p>皆さん、研究テーマの表題は公共交通の在り方について、でよろしいですか。(「はい」の声あり)</p> <p>1時間以上協議していただきまして、総務、産業、建設常任委員会の令和5年度の研究テーマとしては、公共交通の在り方についてということで決しました。これからいろいろ資料も必要ですし、あと、執行部からのいろいろ聞き取りだとか、いろいろ調査がこれから入ります。</p> <p>次回の日程も決めなければならないと思うんですが、その前に先ほど私申し上げたとおり、この公共交通の在り方についての資料を一応準備する必要があるんで、それを準備した段階で次の会議の日程を決めたいと思います。(「日程決めてしまったほうが良い」、「次回までに資料用意すればいい」の声あり)</p> <p>それでは皆さん、次回はいつ頃がよろしいですか。4月に入ってからにしますか。(「10日の週は」、「13日は」、「俺はいいよ」の声あり)</p>

	事務局予定どうですか。
佐藤主事	確認します。(「4月20日のほうがいいな」の声あり)
山岸委員長	休憩します。
	休憩 午後2時55分 再開 午後3時02分
山岸委員長	<p>それでは、次回の常任委員会は4月の20日、木曜日9時半から開始します。</p> <p>以上が今日の会議事項でございますが、皆さんから何かございますか。なければ、常任委員会を閉会します。</p> <p>佐野副委員長、閉会の挨拶をお願いします。</p>
佐野副委員長	<p>長時間にわたる議論ありがとうございました。令和5年度の研究テーマは公共交通の在り方についてということで、この内容について皆さんと一緒に研究していくこととなりますので一つよろしく願いいたします。</p> <p>本日は大変御苦勞さまでございました。</p>
	閉会

会議の経過を記載して相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和5年3月15日

総務、産業、建設常任委員会

委員長